

## 《別添》

令和7年8月30日  
第4回防災活動意見交換会

### 防犯防災部長あいさつ

前回（第3回）の本会合でご紹介した、京都大学の鎌田名誉教授による「南海トラフ地震やその地震が引き金になっての富士山噴火への警鐘を主旨とした」内容動画は、その後各地でいくつかの反響がありました。来月早々には塚崎区におきまして、住民向け動画の上映機会を設けるようなお話もうかがっています。

意識的に外部に危機感をあおる行為はできるだけ避けたい反面、何も知らないような状況が住民の中に深くはびこることで、いざという時の住民行動に大きく負の面で影響します。

今期において、是非防災ご担当役員の皆さんには、自分の住む地域住民の防災意識の啓発に向け、いろいろな手法を講じられるよう注力を心からお願いします。

本日はその趣旨で、総務省消防庁が今年3月に公表したインターネット利用の学習教材の案内（本紙面添付の防災ネットしょうなん第102号もご参照ください）もさせていただきます。詳しくは、本会議にてご案内しますので、何卒ご理解のうえ、皆さんの次の一歩を何卒お願いいたします。

風早北部地域ふるさと協議会  
防犯防災部長 古山博之

## 防災学習教材「**eカレッジ**」にチャレンジ

9月1日は防災の日です。今月以降、各地で住民参加を呼びかけての防災訓練が市内各地で実施される模様です。今年度の市民参加型防災訓練が当風早北部地域内でも始まります。

南海トラフ大地震発生や富士山噴火などのリスクを危惧する専門家の発言も徐々に声高になる中、なかなか進まない「温(ぬる)い」柏市防災行政には頼りきらない姿勢(DIY)が現実的です。

**先ずはより多くの当地域住民の皆さんの防災への関心と前向きな行動を是非お願いします。**

本紙面では、総務省消防庁が今年3月に刊行した「防災・危機管理/ eカレッジ」についてご紹介します。

次頁以降に、当該教材の利用手順概要を記載しましたので、その案内に従ってインターネット上でご利用ください(ご利用時にはネットの一般的な通信料金が発生します)。



本サイト(左記 QR コードからアクセス可能)は、お子様用、一般成人用、地方公共団体用の3通りに分かれており、自助・共助・公助それぞれ向け有用な学習教材であるとお考えください。

